

No.	重点施策	個別施策	内容	実施状況	補足等
1-1	周知する情報の種類による広報媒体の最適化	情報の受け手に適した情報発信	本市が情報を発信している媒体を整理し、情報の受け手に適した媒体で情報を発信します。	○	
1-2		公式SNSの開設	「LINE」、「Instagram」等に公式アカウント*を開設し、それぞれのSNSの特長に応じた情報を掲載し、本市の情報発信を強化します。	○	
1-3		公式SNSと本市ホームページの連携	開設した公式SNSに本市ホームページ*をリンクし、本市ホームページと公式SNSでシームレス*な情報発信を実現します。	○	
1-4		発信情報の収集	第3次瑞浪市情報化推進計画から取り組んでいる関係団体との連携による情報の収集を継続し、発信する情報の収集に努めます。	○	
2-1	事業者や市民に向けた、市政情報のオープン化（オープンデータの推進）	職員向けオープンデータ活用の検討	オープンデータの定義、オープンデータの提供と利活用の方法を検討します。オープンデータに関する職員の理解度の向上を図ります。	○	
2-2		オープンデータ用のデータ棚卸とルール策定	本市が保有するデータの棚卸を行い、オープンデータ化が可能なデータを選定します。同時にオープンデータ化を実施する際のルールならびに手順を策定します。	△	
2-3		オープンデータの公開	オープンデータを公開します。	○	
3-1	行政事務の効率化による自動化、省力化	職員向けAI・RPA活用の検討	AI・RPAの仕組み、活用範囲、活用事例などを検討します。AI・RPAに関する職員の知識の向上を図るとともに、実証する導入業務の選定を行います。	△	
3-2		AI・RPA実証、導入	選定された業務に関し、AI・RPAの実証と効果の検証を行います。検証結果から導入計画を策定します。	○	
3-3		AI・RPA導入業務の選定、導入、拡大	策定された導入計画にもとづき、AI・RPAの導入を行います。	○	
4-1	マイナンバーカードの普及、活用の拡大	マイナンバーカード発行の案内を広報	マイナンバーカードの普及を目指し、市民へ広く周知します。	○	
4-2		マイナンバーカード交付の専用窓口の開設	国のマイナンバーカードの普及施策の実施による、交付申請の増加に対応するため、専用窓口の開設を行います。マイナンバーカードを円滑に発行できるようにします。	○	
4-3		マイナンバーカードを利用したサービスの検討	国や岐阜県、近隣自治体の動向を注視し、有用なマイナンバーカードを利用したサービスの導入を検討します。市民にマイナンバーカードを利用した新たなサービスを提供し、サービスを広く周知します。	○	
5-1	キャッシュレスへの対応	使用料などにおけるキャッシュレスの導入	キャッシュレスの導入が可能な業務と導入可能なキャッシュレスサービスを選定し、導入します。	○	
6-1	行政手続きのオンライン化、窓口のオンライン化	ホームページでの申請書ダウンロードページの集約化	本市ホームページに掲載された電子化された申請書をダウンロードページに集約し、利用者の利便性を向上します。	○	
6-2		行政サービスのオンライン化の検討	窓口で受け付けている行政サービスの中から、オンライン化の可否や導入効果を検討し、オンライン化が可能なサービスを選定します。	△	
6-3		窓口でのタブレット端末導入の検討	窓口にタブレット端末を設置し、業務の効率化や省力化を検討します。	△	申請書自動入力『書かない窓口』サービスを導入しました。
7-1	新しいICTの取り込み	ローカル5G導入による市内のネットワーク化の検討	ローカル5G導入による市内ネットワークの高速化、高効率化について、検討します。	×	情報収集を進めたが、現時点でローカル5Gの導入を予定していません。
7-2		最新のICT動向の情報収集と実施の検討	定期的に外部専門家と意見交換を行い、本市を取り巻くICTの動向を把握し、得られた情報から具体的な施策を検討し、実施します。	○	
7-3		情報セキュリティの強化	情報化の推進に合わせ、必要な情報セキュリティレベルを維持します。	○	